

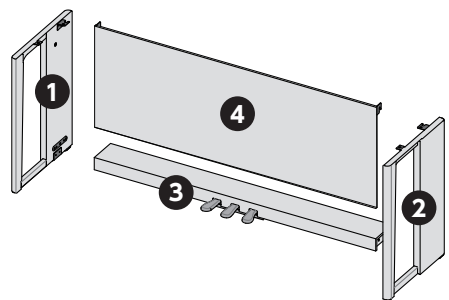
本機を正しく組み立てるために、組み立て前にこの説明書をよくお読みください。この説明書は必要なときにすぐに見ることができるよう、手元に置いてください。

組み立て時のご注意

- 必ず2人以上で作業してください。
- 本機を持ち上げるときは、水平にしてください。
- 安全に作業できるスペースを確保してください。
- スタンドや床面のキズ防止のため、必要に応じて毛布などを敷いて組み立ててください。
- 安定した水平な場所に設置してください。毛足の長いカーペットの上には絶対に設置しないでください。ペダルがぐらついて破損する恐れがあります。
- ネジなどの小さな部品は、小さなお子様が悪く飲み込んだりしないように、お子様の手の届かないところで保管してください。
- 手をはさんだり、足の上に落としたりしないよう、十分に注意してください。
- ネジは、いったん手締めで仮留めしたあとで、締め込むようにしてください。仮留めは、ネジが半分隠れるくらいまで締めてください。ゆがみを補正しながら締め付けるとうまく組み上げることができます。
- 電動工具は使用しないでください。ネジが空回りしたり、ネジ山を潰したりする恐れがあります。
- 作業中にペダル・コードをはさまないように注意してください。
- ピアノ本体を、直接床に置かないでください。ピアノ底面の端子やボトム・パネル・ケースの破損の原因になります。



部品の確認



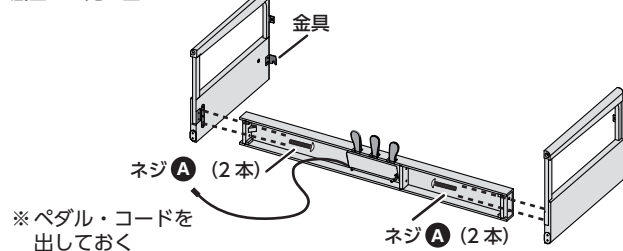
①	サイド・ボード (左)	A	ネジ (M5 × 40mm) : 4 本
②	サイド・ボード (右)	B	ネジ (M5 × 20mm) : 6 本
③	ペダル・ボード	C	ネジ (M4 × 16mm) : 2 本
④	リア・ボード	D	ヘッドホン・フック : 1 個

※ 組み立て時に使用するドライバーは付属していません。プラス・ドライバー (サイズ: No.2) をご用意ください。

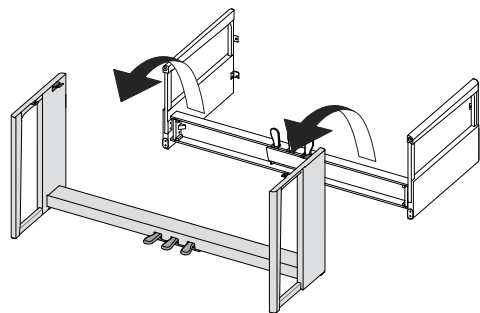
1. スタンドの組み立て

- 図のように、左右のサイド・ボードを金具が内側になるようにペダル・ボードにセットし、ネジ A (左右各 2 本) で仮留めます。

底面から見た図

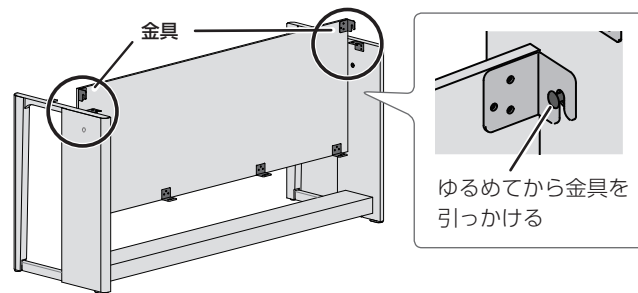


- 2人で左右それぞれのサイド・ボードを持って起こします。



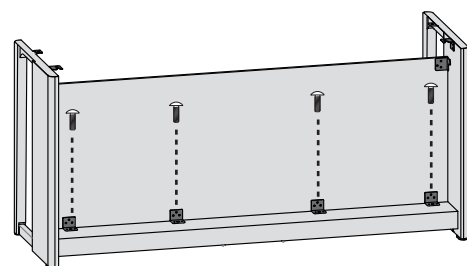
- サイド・ボード上部のネジ (左右各 1 本) を少し (3 ~ 4mm) ゆるめます。

- リア・ボードを真上から入れ、金具をサイド・ボードのゆるめたネジに引っかけます。

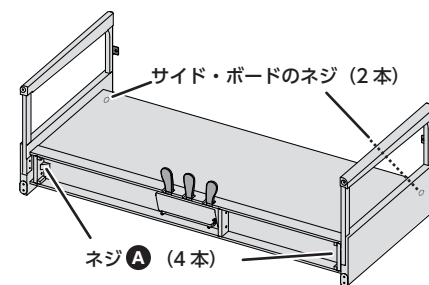


- リア・ボードとペダル・ボードを、ネジ B でしっかり締め付けます (4 本)。

※ ネジ 4 本の絞まり具合が均一になるようにします。均一にしないと、リア・ボードとペダル・ボードの境目に段差ができる原因になります。



- 2人で左右それぞれのサイド・ボードを持ってスタンドを寝かせ、手順 1 のネジ A (左右各 2 本) と手順 3 のサイド・ボードのネジ (左右各 1 本) をドライバーでしっかり締め付けます。

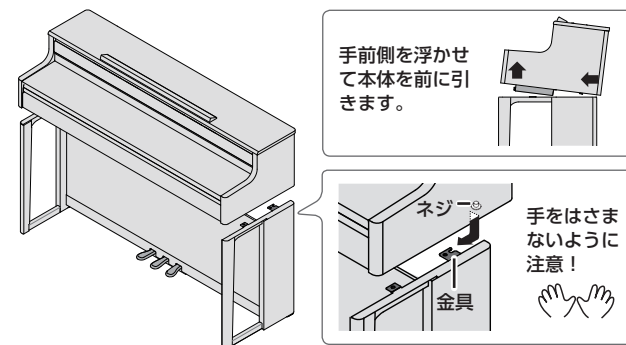


- 2人で左右それぞれのサイド・ボードを持って、スタンドを起こします。

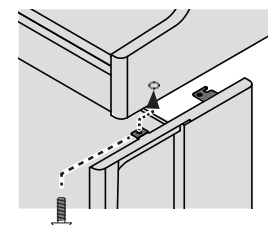
2. スタンドとピアノ本体の組み合わせ

- ピアノ本体の底面にあるネジ (左右各 1 本) をサイド・ボードの金具に合わせ、本体の手前側を 1 ~ 2cm 浮かせながら手前に引いてネジを金具に引っかけます。

※ 図は HP702 です。HP704 は工場出荷時から譜面立てが付いています。



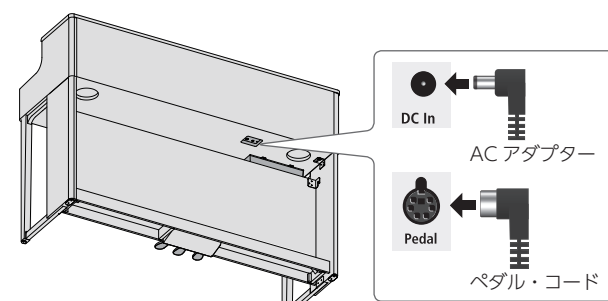
- ネジ B (左右各 1 本) で、本体とスタンドを固定します。



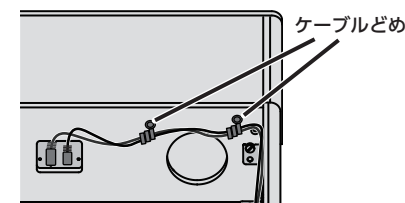
- 付属の AC アダプターと電源コードを接続します。



- AC アダプターを DC In 端子に、ペダル・コードを Pedal 端子に接続します。



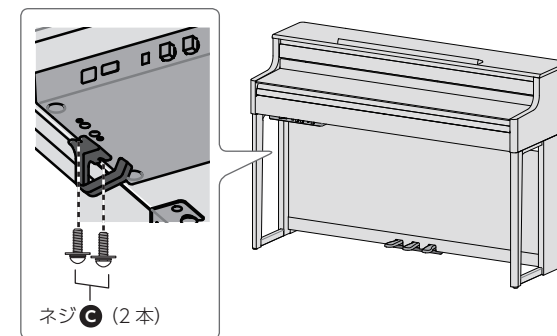
- 本体底面のケーブルどめで、ペダル・コードと AC アダプター・コードを固定します。



- 電源コードをコンセントに接続します。

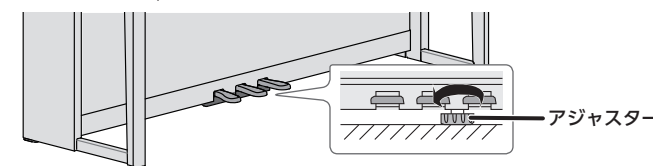
※ ピアノの蓋を開けた状態で AC アダプターをコンセントに接続すると、自動で電源が入りますが、故障ではありません。

- ヘッドホン・フック D をネジ C (2 本) で固定します。



- ペダル下のアジャスターを調節します。

ペダル下のアジャスターを回して下げ、床に当たるように調節します。カーペットの上などに設置するときは、床面を少し強く押し付けるぐらいに下げてください。

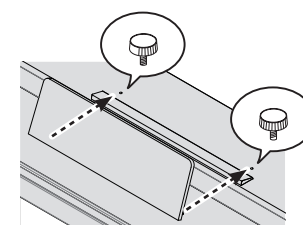


※ アジャスターでペダル・ボードを支える構造のため、床との間にすき間があるとペダルを破損する原因になります。

HP702 のみ

- 譜面立て固定用のネジを少し (2 ~ 3mm) ゆるめて、ネジとピアノ本体のすき間に譜面立ての金具部分を差し込みます。

- 譜面立てを片手で支えながら、ネジを回して譜面立てを固定します。



※ 手をはさまないように注意してください。

※ 取り付けた譜面立てに無理な力を加えないでください。

位置替えや引っ越しのときに

- 本機を移動するときは、はじめに鍵盤蓋を閉じます。譜面立てを倒します (HP704 のみ)。次に、AC アダプターを抜いてペダル下にあるアジャスターを回して上げます。
- 必ず2人以上で水平に持ち上げ、手をはさんだり足の上に落としたりしないよう注意して運んでください。
- 設置場所が決まったら、アジャスターが床に当たるように回して調節します。

